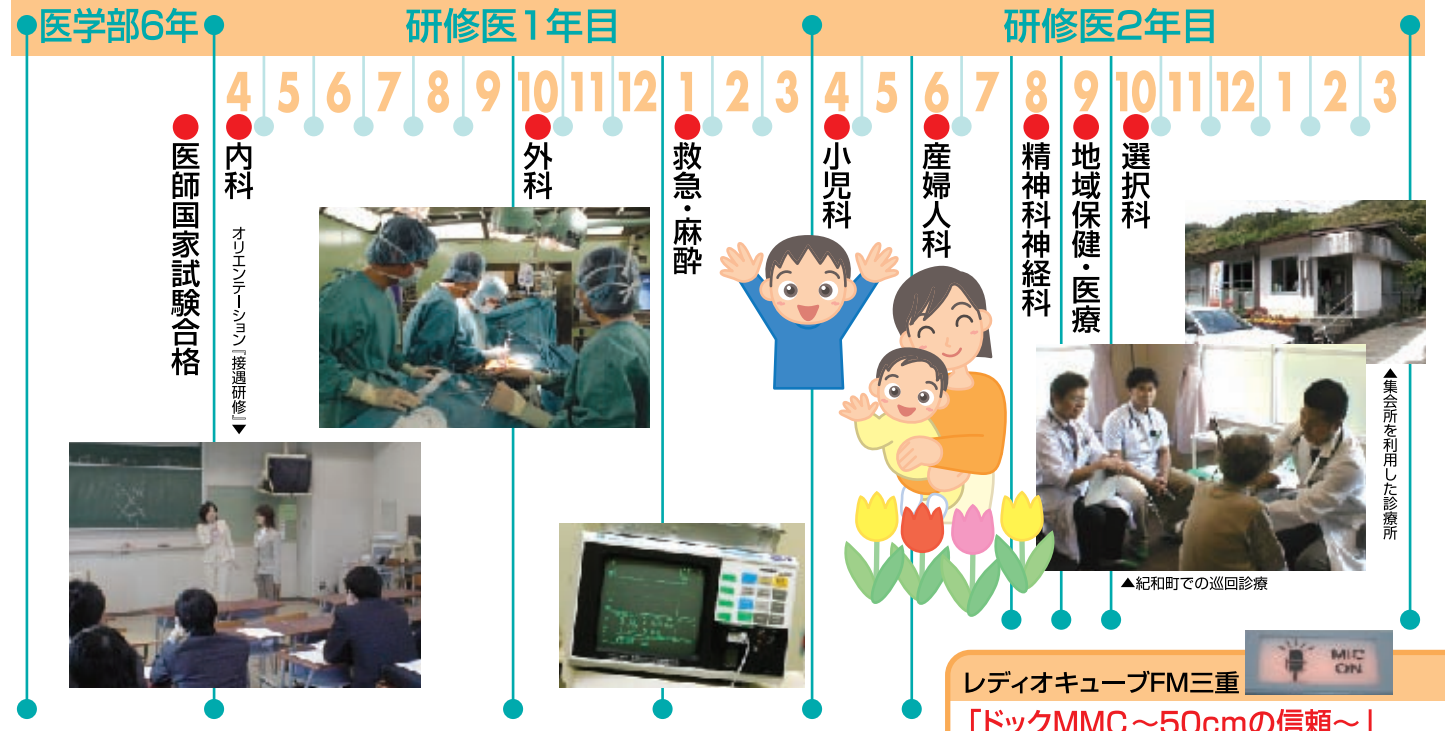


＋ 研修医の2年 ＋



● 私たちの活動

4月の研修オリエンテーションを始め、全国の学生を集めた研修説明会、研修成果の発表会、Advanced OSCE大会（臨床能力の実技試験大会）等、医師としての能力を切磋琢磨し向上させる行事や研修医同士の交流を深めるスポーツ大会といったレクリエーション等の企画、開催をしています。また、夏休みには将来の研修医である医学部学生を対象に、県南部の地域医療体験旅行を通じて、へき地診療所や訪問診療などの貴重な体験をもらっています。

● 「ありがとう」と言える医師になりたい

これらの活動は、研修医活動の一部に過ぎません。本来の研修医活動は、まさに日々、ベッドサイドで患者さんと向かい合うことにあります。医学部附属病院の研修医募集のポスターに「ありがとうと言え医師になりたい。」とあります。「ありがとう」と言われる医者であることも大事な事かもしれませんが、一生懸命患者さんや病気と向かい合ったとき、患者さんに対して「ありがとう」という感謝の気持ちが心の底からわきあがることがあります。そんな感動を『研修医』の方々にできるだけ多く経験してもらおうことが、より良い医師を育てることにつながると信じ、数多くの病院スタッフが日夜研修医と共に医療を行っています。

レディオキューブFM三重
「ドックMMC～50cmの信頼～」
 毎週水曜日 17:55～18:00
 出演／パーソナリティ 小畑美奈子
 三重県下のフレッシュな研修医たち
 三重県内の病院の研修医の皆さんが出演。思い出の曲や研修にまつわる音楽にのせて、研修医生活や三重の医療に対する夢を語ります。

三重大学大学院医学系研究科・教授
 NPO法人MMC卒後臨床研修センター・理事長
足立 幸彦
 Adachi, Yukihiko

地域と歩む

SPECIAL EDITION

三重の医療をささえる若い力。現在も未来も…

「ありがとう」と言える医師になりたい

● 研修医って？

皆さんはどんなイメージをお持ちですか？新米の若いお医者さんで注射をしてもらうのが少し不安？漫画「研修医ななこ」のようにおっちょこちょいな医師？ドラマ「ブラックジャックによろしく」の熱血医師？

『研修医』とは、医学部での6年間の勉強を終了し、医師国家試験に合格したあと、2年間の実地研修（次頁参照）を行っている医師のことです。三重県内には国の指定した臨床研修病院が、三重大学医学部附属病院をはじめ20あり、約130名の研修医が日夜臨床研修に取り組んでいます。

● 附属病院卒後臨床研修部とNPO法人MMC卒後臨床研修センター

医学部附属病院卒後臨床研修部は、平成13年度末に設置され、医学部附属病院での臨床研修のマネジメントを行うと同時に、平成16年設立のNPO法人MMC卒後臨床研修センター事務局として、県内の研修医に関する企画、調整などを行っています。

※MMC=三重メディカルコンプレックスの頭文字で、三重大学を中心とした三重県内の医療機関のネットワーク

三重大学大学院医学系研究科・教授
 附属病院卒後臨床研修部・部長
上本 伸二 Uemoto, Shinji



三重大学大学院医学系研究科・講師
 附属病院卒後臨床研修部・副部長
Yasui, Hiroki 安井 浩樹
 【URL】 <http://www.medic.mie-u.ac.jp/resident/>

